

## 食品安全情報（化学物質） No. 13/ 2023（2023.06.21）別添

国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 第三室  
(<http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/index.html>)

### 「World Food Safety Day 2023」 関連記事

<参考>

\*厚生労働省：コーデックス委員会

世界食品安全の日(6月7日)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/codex/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/codex/index.html)

(FAO/WHO 公式パンフレットの日本語版を掲載しています)

\*食品安全委員会：「世界食品安全の日」について

[https://www.fsc.go.jp/sonota/world\\_food\\_safety\\_day.html](https://www.fsc.go.jp/sonota/world_food_safety_day.html)

\*農林水産省公式 Facebook

<https://www.facebook.com/maffjapan/posts/pfbid06kaZRSxCMrAxQY7TpdskBDCjo9H eaXqfPXLdH1BhauQ1tmTZ97srsjLw9RvU2UM4l>

農林水産省公式 Twitter

[https://twitter.com/MAFF\\_JAPAN/status/1665523834047578113?s=20](https://twitter.com/MAFF_JAPAN/status/1665523834047578113?s=20)

---

### ● 国連食糧農業機関（FAO：Food and Agriculture Organization of the United Nations）

<https://www.fao.org/home/en>

#### 1. 食品規格はいのちを救う

Food standards save lives

07/06/2023

<https://www.fao.org/newsroom/detail/food-standards-save-lives/en>

世界食品安全デーに FAO と WHO は、人の健康を守り、世界の農業・食料システムを変革する上で食品規格が果たす役割を強調する。毎年 10 人に 1 人以上が汚染された食品によって病気になり、42 万人が亡くなっている。安全でない食品に起因する 200 種類もの食品

由来疾患は、若者や社会的弱者に偏った影響を及ぼすが、そのほとんどは予防可能である。第5回世界食品安全デーを祝う FAO/WHO 合同ハイレベルイベントを FAO の QU Dongyu 事務局長と WHO の Tedros Adhanom Ghebreyesus 事務局長が開会し、コーデックス規格の利用と影響、食品安全基準を策定する上での科学の役割、充足した、安全で、栄養が豊富な、持続可能な食品をすべての人に補償するための農業・食料システムの変革について議論した。

## 2. 食品安全：FAO は包括的実用的ツールボックスを発表

Food Safety: FAO launches comprehensive and practical toolbox

06/06/2023

<https://www.fao.org/newsroom/detail/FAO-food-safety-toolbox-GHP-HACCP-2023/en>

世界食品安全デーにあわせて、FAO は全ての食品部門運営者が国際的な食品衛生基準に従うのに役立つツールボックスを発表した。このツールボックスは、GHP（適正衛生規範）と HACCP を管理する広範なガイドラインや規範を、FAO のウェブサイトを通じて理解しやすい情報に変換してある。中低所得国の小規模な食品事業者や生産者が直面する課題を考慮し、特別な配慮がなされている。例えば、ウェブサイトは、一部の発展途上国ではパソコンよりもはるかに普及している携帯端末でうまく動作するように設計されている。

その包括的な目的は、農場であれバリューチェーンであれ、また規模や場所に関係なく、すべての食品事業者が地域の食品安全当局とより適切に関わり、安全な食品を生産、加工、流通できるようにするための手段を提供することである。また、このツールボックスは、政府関係者、アカデミック、能力開発団体など、組織的な役割を担う人たちにも対応している。

### ● FAO、世界食品安全デーに新しいウェブベースの食品安全ツールボックスを立ち上げる

FAO's new web-based food safety toolbox on World Food Safety Day

07/06/2023

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1641430/>

本日、世界食品安全デーのライブイベントで、FAO は新しいウェブサイト「FAO の食品安全のための GHP と HACCP ツールボックス」を初公開した。GHP（適正衛生規範）とは、フードサプライチェーンにおいて食品を安全に保つために確立された慣行である。FAO は、フードチェーンに関わるすべての人が GHP と HACCP の両方をより効果的に適用できるように、国際的な専門家と協力して、この新しいウェブサイトのガイダンス資料を作成した。

\* Good Hygiene Practices (GHP) and HACCP Toolbox for Food Safety

<https://www.fao.org/good-hygiene-practices-haccp-toolbox/en>

### 3. Codex

- 世界食品安全デーの規格を説明するために公開された新しいビデオ

New video released to explain standards on World Food Safety Day

05/06/2023

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1641222/>

2023年6月7日、世界は第5回世界食品安全デーを祝い、今年のテーマは「食品規格はいのちを救う」である。世界食品安全デーに合わせて、食品安全規格とは何か、なぜ重要なのかを説明するビデオが、アラビア語、中国語、英語、フランス語、ロシア語、スペイン語の6か国語で公開される。

このビデオでは、規格が役割を果たす日常の場面と食品に対して定義された規格をクリエイティブなビジュアルで比較している。食品に関しては、規格は基本的に何が安全で何が安全でないかを定義し、食品中の生物的、化学的、又は物理的ハザードによるリスクを最小化する。すべての種類の食品は規格によって規制されている。そして、これらの規格が適用されると、食品は安全に保たれる。辞書が用語を定義するのと同じように、それらは共通の言語を提供し、貿易のための公平な競争条件の場も提供する。1963年以来、FAOとWHOは共同の食品安全プログラムであるコーデックスを通じて、命を救う食品安全規格の策定に取り組んでいる。

- 世界食品安全デー ハイレベルイベントで食品規格の影響と重要性を探る

FAO/WHO World Food Safety Day High-Level event explores the impacts and importance of food standards

07/06/2023

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1641428/>

今年のFAOとWHOの世界食品安全デーの合同イベントが本日開催され、今年のテーマである「食品規格はいのちを救う」に特化したプログラムが実施された。このハイブリッドイベントはローマのFAOで開催され、登録した2,000人以上がオンラインで視聴することができた。2つのパネルディスカッションと1対1の対話では、食品規格がいかに命を救うかについてさまざまな側面から議論された。

FAO事務局長のQU Dongyu博士は、飢餓をなくすというFAOの使命と、持続可能な食料システムの変革を目指すFAOの戦略的枠組みの両方において、食品安全の重要性を強調し、歓迎の辞を述べた。また、世界食品安全デーのメッセージとして、食品規格がこれらの努力を支えるものであることを改めて強調した。「FAOは、食品の安全性を確保し、人々の健康を守り、食品貿易における公正な慣行を促進するために、食品規格が極めて重要な役割

を担っていることを認識している。食品は、その生産、流通、調理に関わるすべての人がその安全性を保証してこそ、安全なものとなる。」と述べた。

WHO 事務局長の Tedros Adhanom Ghebreyesus 博士はビデオメッセージで、食品規格の策定におけるコーデックスの役割と、その規格の導入と維持における政府および民間部門の役割について強調した。また、食品由来疾患に関連する重要な統計も紹介された：「毎日、世界中で推定 160 万人が安全でない食品を食べたことで病気になり、その多くは小さな子どもたちである。下痢からがんまで、200 以上の病気が、細菌、ウイルス、寄生虫、化学物質で汚染された食品を食べることによって引き起こされる。」彼は「共に、今日も明日もずっと、食品が安全であるよう行動しよう」とメッセージを締めくくった。

\*イベント動画

<https://www.fao.org/webcast/home/en/item/6187/icode/>

## ● 2023 年世界食品安全デーおめでとう！

Happy World Food Safety Day 2023!

06/06/2023

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1641316/>

6 月 7 日、「食品規格はいのちを救う」をテーマに、第 5 回「世界食品安全デー」を迎えた。この日は、ハッシュタグ「#WorldFoodSafetyDay」を使ってソーシャルメディアチャンネルでプロモーションされており、世界中で、個人、NGO、民間企業、地方自治体、各国政府機関、国際機関がイベントや活動を開催し、食品由来疾患の予防、検出、管理方法についての認識を高める呼びかけを行っている。ローマの FAO で FAO 主催の 4 つの公式イベントが開催されるほか、FAO や WHO の地域・国別事務所も世界各地で世界食品安全デーを推進している。今年のテーマは、コーデックス委員会の設立 60 周年と重なり、食品安全の提唱者に、フードサプライチェーン全体で食品の安全性を確保するための食品規格の役割について考えることを促している。

## ● 専門家パネルが FAO と世界食糧計画が主催する世界食品安全デーのイベントで聴衆の質問に答える

Expert panel takes audience questions in World Food Safety Day event hosted by FAO and the World Food Programme

09/06/2023

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1641603/>

6 月 7 日にローマの FAO とオンラインで開催された 4 つのライブ世界食品安全デーイベントの最後では、聴衆が「食品安全について何でも聞いてください」セッションで対話を行

った。FAO と世界食糧計画(WFP)が主催するこのイベントでは、FAO、WFP、コーデックス事務局の 5 人の専門家が参加し、FAO の聴衆やオンラインで視聴している視聴者とエピソードや経験を共有した。彼らは、ローマの学校の 5 歳の生徒を含む世界中の人々から提出された質問に答えた。質問は、電子メール、ソーシャルメディア、およびライブイベント当日に送信された。

- 
- ドイツ連邦リスクアセスメント研究所 (BfR : Bundesinstitut für Risikobewertung) <https://www.bfr.bund.de/en/home.html>

#### 1. 世界食品安全デー： キッチンを清潔に保つ 6 億もの理由

World Food Safety Day: 600 million reasons for good kitchen hygiene

06.06.2023

[https://www.bfr.bund.de/en/press\\_information/2023/10/world\\_food\\_safety\\_day\\_600\\_million\\_reasons\\_for\\_good\\_kitchen\\_hygiene-311338.html](https://www.bfr.bund.de/en/press_information/2023/10/world_food_safety_day_600_million_reasons_for_good_kitchen_hygiene-311338.html)

安全でない食べ物が原因で、世界中で毎日約 160 万人の人が病気になる。これは毎年 6 億人以上である。ドイツでは、食品由来の感染症に起因する疾病が毎年 10 万件以上報告されているが、報告されていない症例はもっと多くある。2018 年から「世界食品安全デー」として、この問題の重要性に注目が集まっている。BfR は今年も参加し、テーマウィーク「家庭での食品安全」のもと、キッチンの衛生、二次汚染、特定の生ものを食べる際の注意点など、消費者に関連するトピックについてソーシャルメディアチャンネルで情報を提供している。細菌、ウイルス、バクテリアによる食中毒は、永遠の課題である。

- 
- 米国食品医薬品局 (FDA : Food and Drug Administration) <https://www.fda.gov/>

#### 1. 世界食品安全デー

World Food Safety Day

06/05/2023

<https://www.fda.gov/food/consumers/world-food-safety-day>

本日 6 月 7 日は世界食品安全デーであり、今年のテーマは「食品規格はいのちを救う」である。FDA の世界食品安全デーのページでは、この世界的な取り組みに参加する方法と、食品由来疾病から自分と家族を守る方法に関する情報を提供する。

- 
- カナダ食品検査庁（CFIA : Canadian Food Inspection Agency）

<https://inspection.canada.ca/eng/1297964599443/1297965645317>

#### 1. 2023 年世界食品安全デーに関する Duclos 大臣の声明

Statement from Minister Duclos on World Food Safety Day 2023

June 7, 2023

<https://www.canada.ca/en/food-inspection-agency/news/2023/06/statement-from-minister-duclos-on-world-food-safety-day-2023.html>

カナダ保健省の Duclos 大臣は、「食品規格はいのちを救う」をテーマとする世界食品安全デー2023 の参加への呼びかけの声明を発表した。

- 
- ニュージーランド第一次産業省（MPI : Ministry of Primary Industry）

<https://www.mpi.govt.nz/>

#### 1. 世界食品安全デー：pēpē（赤ん坊）を保護する

World Food Safety Day: Protecting our pēpē

07 June 2023

<https://www.mpi.govt.nz/news/media-releases/world-food-safety-day-protecting-our-pepe/>

世界食品安全デーのテーマに沿い、葉酸を含めた栄養強化について情報提供する。乳児を神経管欠損症による死亡や生涯障害から守るため、ニュージーランド政府は製パン用の非オーガニック小麦粉にビタミン B 群の葉酸の添加を義務化する。義務化は 2021 年に初めて発表され、2 年間の移行期間を経て、2023 年 8 月 14 日に施行される予定である。

- 
- シンガポール食品庁（SFA : Singapore Food Agency） <https://www.sfa.gov.sg/>

#### 1. 安全な食品のための法典（コーデックス委員会）

A Code(x) for Safe Food

07 Jun 2023

[https://www.sfa.gov.sg/food-for-thought/article/detail/a-code\(x\)-for-safe-food](https://www.sfa.gov.sg/food-for-thought/article/detail/a-code(x)-for-safe-food)

ー「食品法典（ラテン語：Codex Alimentarius、英語：Food Code）」は、単に国際的に採択された食品規格の集合体としてではなく、シンガポールと世界の食品安全と貿易促進において重要な役割を果たしているー

コーデックス委員会（CAC）やシンガポール食品庁（SFA）の食品安全にかかわる食品規格や取り組みについて紹介する。

- SFA は、シンガポールの食の安全を守るため、国際規格に沿った科学的根拠に基づくリスク管理のアプローチで食品安全に取り組んでいる。
- CAC の科学的根拠に基づく勧告は、シンガポールの食品安全の規制要件に不可欠な基準点または参照点を提供する。
- SFA は、シンガポールに食品を供給している多くの国々が高い水準の食品規格を採用することを促進するため、食品規格の策定や国際的な採択に積極的に貢献している。

2023 年は、国際的な食品安全規格の策定において CAC の 60 周年にあたる。コーデックスは、2023 年の世界食品安全デー（6 月 7 日）でも、「食品規格はいのちを救う」というテーマで、祝賀行事の中心に取り上げられている。

---

● インド食品安全基準局（FSSAI : Food Safety & Standards Authority of India）

<https://www.fssai.gov.in/>

1. Dr. Mansukh Mandaviya が世界食品安全デーに第 5 回州食品安全指数を発表

Dr. Mansukh Mandaviya unveils 5th State Food Safety Index on World Food Safety Day  
[Updated on:12-06-2023]

<https://pib.gov.in/PressReleasePage.aspx?PRID=1930555>

2023 年 6 月 7 日、世界食品安全デーのイベントを開催した。

---

食品化学物質情報

連絡先：安全情報部第三室